

RISC-V Days Tokyo 2021 Spring

バーチャルデモブース ガイド

RISC-V 協会

rev. 2021-2-4

問い合わせ先 : yasuyuki.saito@swhwc.com

1. バーチャルデモブースとは

バーチャルデモブースは、デモの様子をライブストリーミングにて一般公開する場です。デモ実演者に対する直接の質問や対話も可能で、参加者のみなさまに技術内容をより深く説明する絶好の機会です。バーチャルデモブースの配信自体は企業様ご自身でご提供いただきます。Zoomなどの使い慣れたビデオ会議サービスをご利用ください。RISC-V Days Tokyo では、各デモブースの内容をまとめたデモ紹介ページを用意し、参加者のみなさまにご案内いたします。またトークセッションの合間やプレスカンファレンスでのご紹介や誘導も行います。デモの説明ページからは、ご用意いただいたライブデモへの接続の他、デモ説明 PDF のダウンロードやデモ・ムービーへのリンクもご紹介いたします。加えて、参加者が非公開で個別の質問を送れるよう「プライベート・メッセージ」の機能もご提供いたします。

2. バーチャルデモ接続テストのスケジュールリング

以下の日程で接続テストを予定しています。接続テストのスケジュールリング方法については、後日別途ご連絡いたします。

日 程	項 目	スケジュールリング方法
4/5 ~ 4/9	バーチャルデモ 接続テスト 日程調整	TBD（後日ご連絡します）
4/12 ~ 4/16	バーチャルデモ 接続テスト バーチャルデモブースの配信自体は企業様ご自身でご提供いただきます。Zoomなどの使い慣れたビデオ会議サービスをご利用ください。	—
4/22 ~ 23	イベント当日	—

3. バーチャルデモブースの詳細

仮想デモブースは無償一般配信、事前宣伝をします。RISC-Vの商業活動を封鎖期間中も促進するために、物理会議での重要な要素であった潜在顧客との個別会話をオンラインにても可能とします。デモ実施者は、自身の会社が提供するビデオ会議プラットフォームを使い、自社オフィスあるいは自

社開発拠点から、カメラ、マイクロフォンを使い遠隔で実機デモを実施します。RISC-V Dayは、仮想デモブースのポータルサイトを提供し、デモを実施するビデオ会議への集客と誘導を行います。仮想デモブースは2つのチャンスを提供します。1つはパブリックなショーとオープンQ&Aのチャンス。もう1つは、プライベートな潜在顧客との会話をできるチャンスです。仮想デモブースポータルサイトを主催者側が作成し、デモとデモブースの運営は各社に委ねられています。仮想デモブースポータルの見栄えや模擬的な挙動は、Day Tokyo 2020 の仮想デモブースのポータルページでご確認ください：<http://riscv-association.jp/riscv-day-tokyo-2020/virtual-booths-details#SHC>（なおデザイン等に多少の変更が入る可能性がある旨お含みおきください）。

仮想デモブースのポータルは、以下の情報の表示や機能を備えています：

- (1) 上部にデモタイトル
- (2) ブロック図など、デモの概要を示す簡単な画像
- (3) デモ説明
- (4) 参加者をRISC-V製品サプライヤーのウェビナーウィンドウに案内する「ライブ デモ」ボタン
- (5) 参加者がデモを説明するRISC-V製品サプライヤーのPDF資料をダウンロードできる「デモ PDF」ボタン
- (6) 「プライベート・トーク」ボタンを使用すると、参加者はRISC-V製品サプライヤーにプライベートメールを送信できます。

具体的には、以下のサンプルやシステム構成図をご参照ください。



SHC RISC-Vデモ：Amazon AWS IoT クラウドへ Andes N22 RISC-V をルートオブトラストチップを使い 安全接続

[デモPDF](#)
[デモビデオ](#)
[ライブデモ](#)

Secure Element
ATECC608A Trust Development Board



Wi-Fi Module
ESP-WROOM-32

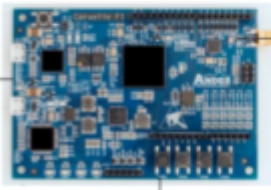


・デモPDF資料のダウンロード
 ・デモ録画ビデオ再生
 ・ライブデモへ参加

Controlled devices
On-board LED



Corvette F1 Board



AWS IoT Core



RISC-V



FreeRTOS



Android App





ブース開催日時:
11月5-6日 2pm-4pm

ブースアテンダント:
ホワン フィン プー
SHコンサルティング
ベトナム

[プライベートトーク](#)

AWS IoT Coreサービスを介してAndroidアプリケーションと対話するRISC-V SoCでアプリケーションを作成するのはとても簡単です。2019年、SHコンサルティングベトナム（SHCVN）のエンジニアは、IoTクラウドサービスの威力を示す4つのRISC-Vデモを展示しました。デモの1つは、RISC-VベースのAmazon AWS IoT クラウドプラットフォームでした。RISC-Vツールの使用しSHCエンジニアはFreeRTOS をRISC-Vに移植し、Amazonネットワークに接続しました。今年のデモは、FreeRTOSにルートオブトラストチップを集積し、BYOC（自前公開鍵証明書をAWS IoTにプロビジョニングする技術）を行えるようにしました。RISC-Vのお客様は、AmazonのAWSクラウドの豊富な機能をすぐに利用できます。これには、ビジョン分類、音声認識、機械学習、データベース、クラウドデバッグ機能が含まれます。

講演者へのプライベートなメッセージ送付

図1 パーチャルデモブースのポータルページ例

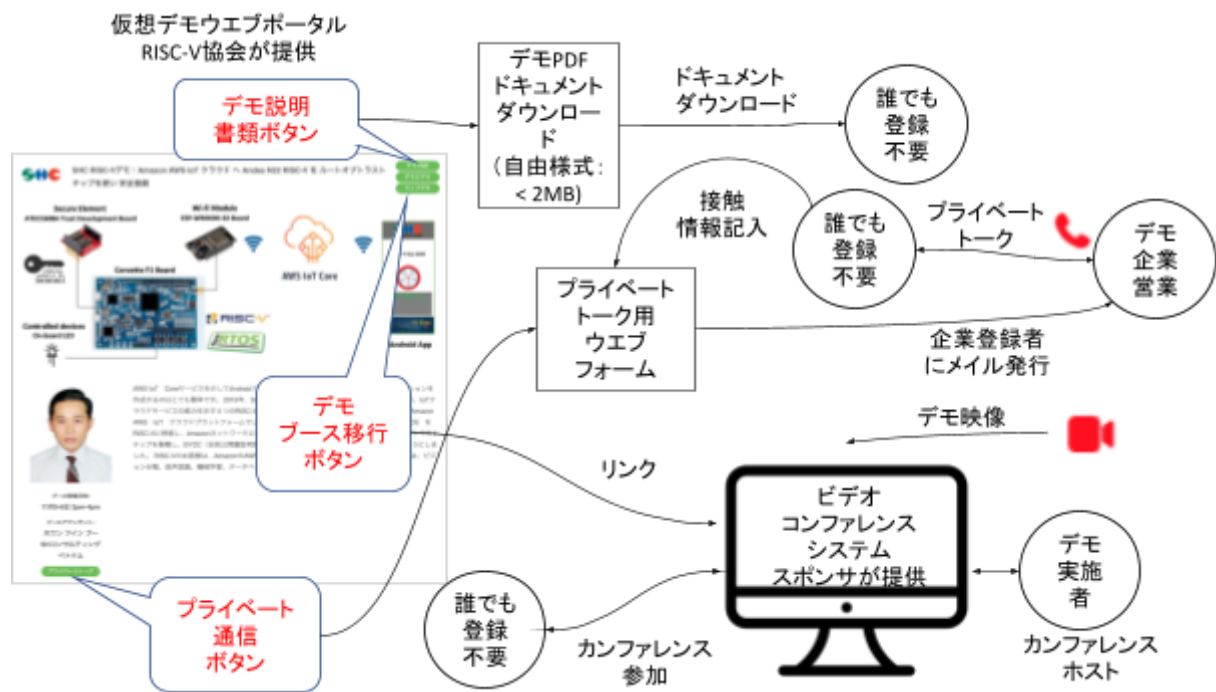


図2 パーチャルデモブースのシステム構成

各種情報の提出方法と期限については、スポンサーガイドをご参照ください。カンファレンスの滞りない実施のためにも、提出期限の厳守にご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

RISC-V Days Tokyo にご貢献いただきどうもありがとうございます。

END OF DOCUMENT